

私立大学図書館協会東地区部会研究部
2016年度 第6回研修委員会議事録

- 日 時 : 2016年11月22日(火) 14:30~16:30
場 所 : 明治大学中央図書館1階 図書館資料室
出席者 : 研修委員6名
オブザーバー : オブザーバー3名
議 長 : 委員長
記 録 : 事務局
配付資料 : ① 私立大学図書館協会東地区部会地域研修(2016年度)実施報告書
② 私立大学図書館協会東地区部会地域研修 in 仙台(しおり)
③ 私大協東地区部会地域研修記入用シート(講師)
④ 「教育・学修支援における図書館員の役割」レジュメ
⑤ グループ討議:「アクティブラーニング」の技法に基づいた学修支援の
企画立案
⑥ 私大協東地区研修・グループ討議のID
⑦ グループ分け(一覧)
⑧ 資料6 地域研修アンケート
資料 No.1 私立大学図書館協会東地区部会研究部研修委員会規則の一部
改正新旧対照表(案)
資料 No.2 研究部研修委員会規則の一部改正について
資料 No.3 私立大学図書館協会東地区部会研究部研修委員会規則
資料 No.4 私立大学図書館協会東地区部会研究部細則
資料 No.5 私立大学図書館協会会則

【議題】

1. 地域研修の報告について、研修受託側が作成した「私立大学図書館協会東地区部会地域研修(2016年度)実施報告書」に基づき、報告があった。
 - ・地域研修全体の様子を写真も含めて確認できた。
 - ・グループ討議については企画段階でのグループ討議・全体討議の到達目標についても報告された。
 - ・参加者のアンケートの集計結果については「資料6 地域研修アンケート」に基づき報告された。
 - ・討議の時間は短かったが、集中して取り組むことができ、内容も充実していたなどのコメントがあった。
 - ・研修の中に懇親ランチを挟んだことで、参加者同士の交流ができたのは会として有意義

だったのではないか。

・全体的にみるとアンケートのコメント欄からは研修として効果があったと捕らえることができるのではないか。一日のプログラムで集中して討議ができたということが評価されたのではないか。

・改善点としては、全体討議の時間が若干短かったこと、また、地域開催の特色を活かし、大学の見学などができれば良かったのではないか。次に余裕があれば取り入れるのも一つの案ではないか。

・1日だけではなく、2日の研修にしてもいいのではないかという意見があった。

・グループ討議が活発に行われて、企画する側としては良かったのではないか。

・講演会については大変参考になる内容であった。

2. オンデマンド研修について

現在の進捗状況について説明があり、3つの教材で構成し、それぞれ1ヶ月、合計3ヶ月のオンデマンド研修として準備を進めている。

現在、Moodleサーバーにおいてあり、部会長校と研究部担当理事校にテスト用IDを発行し、確認をお願いしている。

初年度の研修の内容は、「図書目録」についてで、講義のあとに課題をこなしていただく予定。

課題などについては現在検討中である。

研修終了時には、「修了証」を発行する予定となっている。

3. 私立大学図書館協会東地区部会研究部研修委員会規則の一部改正について

2014年-2015年の研修委員会より引き継いだ研究部研修委員会規則の一部改正について資料に基づき、前委員長より説明があり、下記の点について協議した。

* 研修委員会に副委員長1名をおくことについて

* 研修委員会へのオブザーバーの参加について

* 研修会参加費について

いずれも研修委員会運営の円滑化を図り、また近年の実態に合わせるためである。

委員会規則の改正については運営委員会の承認を得る必要がある（同規則第12条）ため、「私立大学図書館協会東地区部会研究部研修委員会規則の一部改正新旧対照表（案）」を作成し、12月9日に行われる研究部運営委員会において審議してもらうこととなった。

また、改正案については、委員長、オブザーバー、事務局を除く4名の委員で検討を行い、確認、清書の後、事務局から運営委員会に上程することになった。

研修委員会規則の一部改正に伴い、研究部細則にも変更が生じるため、改正する必要がある。

4. 2017年度以降の研修会の会場校についてローテーションの確認を行い、引続き検討していくこととなった。
5. 次回研修委員会：2016年12月20日（火）14：00－16：30 早稲田大学（予定）

以上